

練馬区立リサイクルセンター4館合同企画講演会

心理学 から 環境 問題



環境配慮行動とサステナビリティ

暮らしの中で人々が環境を思い、保全のためにする行動を『環境配慮行動』といいます。そのような『環境配慮行動』をするためには個人の中でどのような意識変化があるのでしょうか？今回はそんな人々の環境に対する心理的な部分に焦点を当て、『環境心理学』をテーマに、「環境意識」を実際の行動につなげるための心のしくみをひも解きます。

2024年
2月4日 
14:00～16:00
(13:30開場)



講師

武蔵野大学
工学部サステナビリティ学科教授

むらまつ りくお
村松 陸雄 氏

申込開始 11月21日(火)
申込締切 2024年1月16日(火) 必着
会場場所 練馬区立生涯学習センターホール
(練馬区豊玉北6-8-1)
会場定員 150名
※オンライン受講も同時開催(100名)
詳しいお申込み方法はホームページまたは裏面を
ご覧ください。

【お問い合わせ・お申込み先】
練馬区立春日町リサイクルセンター
〒179-0074 練馬区春日町2-14-16
TEL: 03-3926-2501

ホームページ



講師プロフィール

武蔵野大学 工学部サステナビリティ学科教授

むらまつ りくお

村松 陸雄 氏

大阪大学工学部卒業。松下電器産業株式会社（現、パナソニック株式会社）照明研究所勤務。関西大学大学院社会学研究科社会心理学専攻修士課程修了。英国 Surrey 大学大学院環境心理学専攻修士課程修了。東京工業大学大学院人間環境システム専攻博士課程修了。武蔵野女子大学人間関係学部人間関係学科専任講師、カナダ・ダルハウジー大学客員教授、環境学科長、環境システム学科長、響学開発センター長などを経て、現在、武蔵野大学工学部サステナビリティ学科教授兼大学院環境学研究科教授。教務部長。別科長 [日本語別科、介護福祉士養成課程]。未来の学びと持続可能な開発・発展研究会共同代表。

● 環境心理学の概要

環境心理学とは何だろうか？環境問題は人々にどのような心理的影響を与えるのか？

● 環境配慮行動について

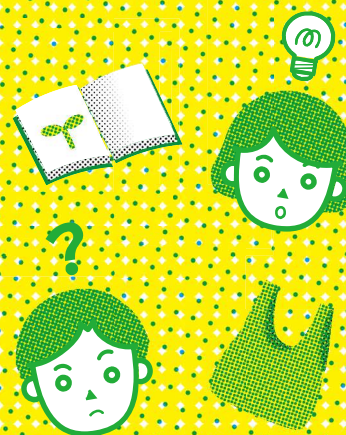
環境配慮行動とは / 環境配慮行動を起こす動機付けについて

● 環境心理学のその他の視点

人間が過ごしやすい環境デザインについて

● 今日から私たちに出来る事…

1人だけでなく普及するためには何が出来るのか



申込開始 11月21日（火）

申込締切 2024年1月16日（火）必着

会場場所 練馬区立生涯学習センターホール
（練馬区豊玉北6-8-1）

会場受講 定員150名

（HP / 往復はがき：抽選）

ホームページまたは往復はがきにて、①催し名
②参加者全員の氏名、フリガナ③住所④年齢
⑤電話番号をお知らせください。※手話通訳を
希望する方は2024年1月9日（火）まで
にお知らせください。

オンライン受講 定員100名（HP：先着順）

ホームページで詳細を確認のうえ、お申し込み
ください。

【お問い合わせ・お申込み先】

練馬区立春日町リサイクルセンター

〒179-0074

練馬区春日町2-14-16

TEL：03-3926-2501

HP：https://www.nerima-rc.jp

生涯学習センターへのアクセス

〒176-0012

練馬区豊玉北6-8-1

西武池袋線「練馬駅」下車、徒歩10分。

（各駅停車、練馬停車の準急または快速にご乗車ください）
都営大江戸線「練馬駅」A2出口、徒歩10分。

JR「荻窪駅」発～関東バス「練馬駅」行きで「練馬区役所入口」
下車、徒歩10分。

JR「中野駅北口」発～京王バス「練馬駅」行きで「豊玉小学校」
下車、徒歩3分。

